



同窓会会長

北原 幸子

S 30年卒業（旧姓 草野）

第 32 号

《発行》
函館大妻高等学校
同窓会
「いとぐるま」編集部

〒040 0002
函館市柳町14番23号
電話 0138 52 1890
FAX 0138 52 1892
印刷 (株)第一印刷

厳しい寒波が去り、心待ちにしていた春の陽気になって参りました。灯油、ガソリンの値上り、輸入食品の問題と大変な年の始まりになりましたが皆様には如何お過ごしでしょうか。

昨年は時の流れの速さに驚きつつ、近づいて来る母校の九十周年の慶事を、同窓会としてどの様な形で迎える事が出来るのかと緊迫に似たものを感じながら過ごしました。

八十周年に成果を上げて頂いた「手づくり会・福利厚生部のバザー」等を現在も続けて頂いているお陰で、その成果を見る事が何よりの励みとなり、改めて継続の力の大きさに感謝しています。

今年の同窓会入会式は例年通り

役員も出席し無事終え、多数の新会員をお迎えする事が出来ました。将来、会を担って下さる方達とと思うと、会にとりましては、金の卵に見え喜びもひとしおでした。

母校は昨年、時代に合ったすばらしい計画を実現し、見事な内容の「食物健康科」を新設されました。ここに学ぶ生徒さんへの期待もさぞかし大きい事と存じます。

その棟の玄関横には、私達が卒業後忘れていた、当時の授業開始合図に使われた「鐘」が見事に甦っていました。思わずなぜか「緑の丘の赤い屋根……鐘が鳴る鳴るキンコンカン」と口ずさみたくなる感動で、当時を知る同窓生でなければ分からない歴史の一端を思い起こさせて頂きました。

大妻会館に設置されたあの大きな古い柱時計も、その歴史を大切にしてお下さる校長先生始め関係の方々のお気持ちに同窓生として感謝し頭が下がりました。

在学中の三年間は一生の中のほんの一部ですが、母校は自分の中に生き続けているのです。私達が頑張らなくて誰が……と考えると、のんびりと時を過ごしては行かない気持ちになります。

母校は同窓生の歴史の中にも確実に生き続け、大妻精神がしっかりと育まれ、その中に現在の自分があると信じています。

「母校は永遠なり」と遠くで見ているだけでは後輩や娘・孫の代へとつなげて行く事は出来ません。皆様のお力をお借りして学校・父母・同窓会が心を一つにし、良き大妻の歴史を積み重ねてすばらしい九十周年を盛大に迎える事が出来ればと願っております。

日高・瀬棚・札幌・東京と四支部も本部と同じ気持ちで努力し、会員の皆様がお力としまして各々の会を大切に、心の拠り所として頂けたらと思います。今後とも一層活気のある会にして行けるよう全員で頑張りましょう。

母校の今後益々のご発展と皆様にとって今年も良い年となりますよう祈念申し上げ挨拶いたします。



学校
同窓会名誉会長 外山茂樹

同窓生の皆様におかれましては、様々な機会に、母校へ御協力をお寄せいただいていること、心から感謝申し上げる次第です。

さて、本年四月より全国で初めての学科である「食物健康科」を設置することができました。新学科は、食を通して健康と福祉について学ぶことを目的としており、卒業と同時に調理師免許と訪問介護員二級の資格を取得することができます。

昨年十一月には、校門を入った右奥の所に「食物健康科棟」が総工費一億三千万円で建築されました。この建物には、最新の調理機器・備品が設置されており、(別記の写真を参照下さい)、同窓生の皆様には是非ともご覧になっていたいただきたいものを三つ用意させていただきました。

その一つは、玄関前に設置した「学び舎の鐘」であります。この鐘は、本校が昭和四年から昭和十八年までであった高砂町時代と、昭和三十年代の現在地での旧校舎において、授業の始まりや終わりの時に使われていたそうです。

今も鳴らすことができませんので、母校へお寄りの際には、どうぞ鳴らしてみたいと思われた青春時代を思い出していただきたいものです。

二つ目は、高砂町校舎で使用されていたピアノがカフエテリアに置かれていた事です。このピアノは横浜の西川ピアノ製造所によって昭和初期に製作されたものです。西川製造所は、わが国で初めてオルガン・ピアノを本格的に量産した会社で、本校と同型のピアノは現在、横浜市歴史博物館で陳列されている程、珍しいものです。

最後に、同じくカフエテリアに展示した大正十四年の函館絵地図ですが、そこには松風町時代の本校が載っております。本校が松風町にあったのは大正十四年から昭和四年までのわずかに四年間でしたので、絵地図にあったのも本当に偶然であります。

この絵地図は、元函館市史編さん室長紺野哲也様より寄贈していただいたものですが、本校の八十五年にわたる歴史の「コマをそこに見ることが出来ます。どうぞ、機会がありましたらご覧下さい。



瀬棚支部長 伊藤サツ子
S19年卒業(旧姓 伊藤)

心ならず御無沙汰ばかりしていた本校の同窓会、今年こそ是非出席したいと思ひ余後の身の調整に努めなんとか出席出来ることに喜びを感じつつ、いそいそと車中の人となる。会場のホテルのロビーには役員の方がお出迎へ下さり、早速役員会場へ。久しぶりに各支部の皆様方にお会いし、校長先生始め北原同窓会長様共に今後の同窓会としての在り方等々、熱心に御配慮下さる。終了後は同窓会本番、総会・懇親会・と進行し百余名出席の皆様の開会の乾杯も元氣一杯。女子高校の親しさ気楽さも有り、どのテーブルも会話が弾む。

当番幹事の皆様方の一方ならぬ御努力のお陰で、私達は揚げ膳で楽しませて頂いている、只々感謝です。唄、舞、ビンゴあり、数々の余興に久し振りに楽しい雰囲気浸らせて頂いた「至福の刻」であつた。この様な時、私はふと亡き外山八ツ先生のお言葉を思い出す。

「今日この場に出席出来た皆様は何かにと云いながらも幸せな人

達です。幸せだからこそ、今日ここに来られたのです。私はここに来られた皆様の事は何も心配致しません。私が心配するのは今日ここに来られない人達です。それそれに事情が有り欠席せざるを得なかつた人達です。私はその人達が心配です。でも今日ここにいらつしやる皆様方は幸せで良かった。今日の幸せに感謝して一日を楽しんで下さい。」涙を浮かべながら愛情一杯の母の言葉、姿に胸が熱くなる想いであつた。以来私はこの様に楽しい席に出席させて頂く度にこの偉大なる母のお言葉を思い出し、忘れる事が出来ません。今年嬉しい思い出を沢山頂き有難うございました。

今年ももう十二月、日めくり曆も後わずか、「光陰は矢の如し」、「歳月は人を待たず」、の銘言をかみしめながら、このひと年の健康と幸せに感謝し、心して新年を迎えたい。

あたらしき曆に替えて去年今年

翠女

(平成十九年十二月原稿依頼)



日高支部長 岡田代志子

S 48年卒業(旧姓 中井)

毎日寒い日が続いておりますが
会員の皆様にはお健やかに過ご
しの事とお喜び申し上げます。

私はこのたび函館大妻高等学校
同窓会日高支部の前支部長であり
ました赤羽初音様の後任として支
部長に就任致しました。未熟な私
にとつては荷が重くとても不安に
感じておりましたが、先輩のお姉
様方に助言をいただきながら日高
支部の一員として支部を盛り上げ
ていきたいと思っております。札
幌支部の総会と親睦会、そして本
部の同窓会と親睦会に出席する機



前日高支部長 赤羽初音

S 30年卒業(旧姓 佐藤)

平成十九年は美しい国づくりも
安倍首相の辞任で崩れていき、弱
り目に祟り目ではないが印象に
残ったことでは、つきつきと食の
偽装が発覚し老舗と言われる所ま
で信用を落し、働く人を路頭に迷
わせ、なぜ”と”と思う。自己の利益

追求にのみ執着しすぎ、周りが見
えなくなつたのでしょうか。
一年の締めくくりの”一文字”
が”偽”とは日本人として恥ずか
しいことです。年明け早々には縁
のない”株”とやらで大騒ぎにな
り経済はどうなるのかと。又、中

会を与えられた事にとても感謝し
ております。出席いたしまして、
先輩方、OBの先生方から強力な
パワーをいただきました。そして
私にやさしくお声をかけてくだ
さつたお姉様方に「来年の同窓会
の親睦会でお会いしましょう。」
とお約束をして帰つてまいりまし
た。お目にかかれるのを楽しみに
しております。
末筆であります。母校の益々
の繁栄と同窓会の皆様のご健康
とご活躍を心より祈念致します。

国のギョウザ騒ぎ、イージス艦と
世の中動きまわっています。国は
どう舵を執るのでしよう。

年末の”一文字”が気になりま
す。私も「恥を知れ」を常に心の
奥に持ち言葉に注意し生活してい
きたいと思つています。

古希を過ぎたころから体調をく
ずし気味になり半年程静かにして
いました。約五年程役員をしてい
ましたが、なんの力にもなれず大
変心苦しいところです。昨年、後
輩の岡田代志子様には支部長をお願
いいたしました。どうぞよろしく
お願いいたします。

浦河での初の支部会には校長先
生をはじめ同窓会長、役員の皆様
のご出席をいただき、無事終える
ことが出来たことを懐かしく思い
出し改めて心から感謝申し上げます。
この時、浦河の役員の協力を
得て名簿づくりをし、隣接する
町々に大妻高校卒業生が大勢いた
ことに驚いたものです。今は少子
化や各町に高校が出来たことで、
母校に進学することは大変難しく
なつてきていると思ひますが、英知を
集め大妻高校でどうしても勉強し
たいという魅力のある学校づくり
を念願いたしております。皆様の
ご健康と同窓会・母校の発展を祈念
しつつ筆をおきます。

ありがとうございます。

古希祝

大妻高校三十一年卒業同期会が
去る十月二日、函館ハーバービュ
ーホテルにおいて開催されました。
恩師の四ツ柳高保先生、田中弥生
先生を囲んで、四十三名の同期生
が集まり楽しいひとときを過ごさ
れました。



古希記念 第3回大妻高校31年卒業同期会



札幌支部長 山 貫 ヨ コ

S 25年卒業(旧姓 小山)



前札幌支部長 岡 田 珠 子

S 26年卒業

協力の愛に支えられた日々であつたなあーと。

「感謝!! 信頼の素晴らしさ」

いとぐるまに心をよせて
いとぐるま三十一号の誌面はトピックスの晴れやかな写真。又、学校長の私学教育内容と方針などは時代の変遷と社会の要求を敏感に先取りされた現在の私学大妻高校が大きく花を咲かせているように思いました。心から嬉しく頼もしく思います。

私は昭和二十五年三月、戦後初めて北海道に設立された高等看護学校を受験したく、卒業証明書を頂くために教務室を訪れました。当時の外山八ツ校長先生と神田先生、そして菊地先生が私の進学を大変喜んで下さり、校長先生より次のようなお言葉を頂きました。「貴女の進む道は人の命にかかわる大切な仕事です。基礎を丁寧に学び実行しなさい。着物は手を省いて縫うと必ず着くずれがします。わかりましたね。」

実は、私は三年生の卒業作品に掛け布団を縫いました。初めての綿入れのことで、校長先生が直接全校生徒にご指導下さることになり講堂で綿入れの準備を始めら

れました。その時私のしつけ系のかけ方の悪さで両面の四隅がくっついていたので。そんな私を心配されたのでしよう。

私は「恥を知れ」の校訓と校長先生のお言葉を人生の座右の銘として自分を律してきたように思います。特に看護学生の看護倫理臨床実習では「着物は……着くずれがする」を例として、看護師としての人格形成の一助になればと言いつつ続けて参りました。私がお陰様で医療現場を大過なく退職出来ましたのも、家庭人としての役目を果たせられているのも、校訓と外山八ツ校長先生のお言葉に支えられた自分の看護哲学ができたからだと心から感謝申し上げております。

今年高校二年生の孫が「おばあちゃんは何を書いているの?」私は大妻高校に感謝の気持ちを書いているのです。私のようにお礼申し上げたいと思う卒業生は何人もいるのですよ。

私は孫に「恥を知れ」と着くずれの意味を伝えました。

平成十九年六月、函館大妻高等学校同窓会札幌支部総会を機会に十余年間の支部長を退任させていただきました。

回顧しますと、学校を定年退職して間もなく、故田村キク先生からの電話は支部長就任の依頼でした。故外山八ツ校長先生、多くの先生に在学中は一方ならぬお世話になった事が瞬間に胸中から湧き「報恩感謝だ」と……分不相応も考えずよく就任を受諾したものです。

校訓 「恥を知れ」

支部創立者、故西田タカ先生を頂点に十九年度卒業生が中心となり、老いも若きも花園会に参加し和気あいあい。その雰囲気や根底に秘め同窓会支部総会等を開催し、地方から多くの先輩、後輩の出席をいただきましたことが、今は懐かしく脳裏にひらめくのです。

「母校を三す良妻賢母」

十余年間の支部長としては、当時の副支部長津坂澄子様が、故西田先生への連絡調整、庶務・会計・監査：幹事の方々の努力と忍耐と



函館大妻高等学校同窓会札幌支部 平成19年5月12日 於 札幌サンプラザ



東京支部会員 蓮輪 芳子

S 23年卒業(旧姓久保)

年は一度母校をおとすれたいもの
と思っております。

私が卒業したのは二十三年です。本校は高砂町で外山八ツ校長先生でした。戦後まもない時で私は久根より汽車通学をしておりました。時として客車がなく荷物を運ぶ貨物車にて通学した事もありました。

日本大学経済学部に入學、卒業後一部上場会社に入社し同期の男性より早く部長に昇格したのです。その昇格祝の席で担当役員が私に「女性がどんなに努力しても部長どまりだ。」と言ったことで私は次の日会社に辞表を提出し、女性男性を問わず社員が夢と希望を持てる会社を作ろうと決心し現在の会社を設立しました。

母校大妻の「恥を知れ」と言う言葉に恥じることなく仕事を毎日毎日孤軍奮闘の連続。月月火水木金と十年が過ぎました折、百二十名の社員が明るく希望にみちた顔をして仕事をしております。今年で三十五周年を迎えることができましたのも、青春時代に本校で身につけた基本的教育のためものと深く感謝しております。本



函館大妻高等学校同窓会 東京支部22回総会 平成19年6月9日 於 京王プラザホテル

平成18年度 函館大妻高等学校同窓会収支決算書 (平成18年4月~平成19年3月)

【収入の部】

項目	予算額	決算額	増	減
1 維持費	1,200,000	1,220,000	20,000	
2 入会金	143,000	143,000		0
3 年会費	400,000	512,730	112,730	
4 福利厚生事業収益金	100,000	100,988		988
5 預金利息	10	566		566
6 雑収入	0	67,802		67,802
7 前年度繰越金	280,156	280,156		0
合計	2,123,166	2,325,242	202,076	

【支出の部】

項目	予算額	決算額	増	減
1 総会費	50,000	50,000		0
2 会議費	70,000	39,626	30,374	
3 事務費	20,000	15,020	4,980	
4 会報発刊	850,000	806,878	43,122	
5 活動費	80,000	38,455	41,545	
6 慶弔費	150,000	112,199	37,801	
7 出張費	195,000	99,900	95,100	
8 支部助成金	260,000	225,130	34,870	
9 記念品	130,000	147,410	17,410	
10 積立金	300,000	300,000		0
11 予備費	18,166	0	18,166	
12 次年度繰越金	0	490,624	490,624	
合計	2,123,166	2,325,242	202,076	

会計監査実施の日程上、前年度の収支決算書を掲載

同窓会本部掲示板

平成19年度バザー売上金

手づくり品販売収益金 (同窓会総会にて) 240,919円

食品販売収益金 (大妻祭にて) 102,758円

合計 343,677円

ご協力ありがとうございました。

平成20年度バザーのお知らせ

- ・手づくり品販売...平成20年7月5日(土) 同窓会総会当日：花びしホテルにて
- ・食品販売...平成20年7月13日(日) 大妻祭当日：大妻高校にて
- ・物品販売... 同上

今年も物品販売によるバザーを開催しますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

当番幹事を終えて



山口靖子

S33年卒業
(旧姓石亀)

平成十九年七月七日、花びしホテルで同窓会が開催されました。

「親睦会の当番幹事は昭和三十三年卒業生ですることになりました」との連絡を同窓会役員から受け、さっそく私を含め四人の仲間が集まって打合わせを行いました。その後何度か打合わせする中で私に司会をしてほしいとのことになりました。このような大役を引き受け、果たして私に出来るだろうかと少し悩みましたが、皆さんが協力すると言ってくれましたので受けることにいたしました。

お陰さまで親睦会は各テーブルごとに会話も弾んでいたようです。余興でもカラオケ、ビンゴゲーム、クイズで盛り上がるなど楽しい時間を過ごしていただけたものと思っております。これもひとえに、親睦会にご出席された皆様方のご協力があったからと深く感謝しております。

また、当番幹事の後藤さんの踊りも大好評で会に華を添えること

ができましたことは、幹事を受けた同期の仲間として非常に嬉しく思いました。

私自身もこのような楽しい機会を与えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。私たちも今年で卒業五十周年の節目の年を迎えますが、これからも仲間と交流を深めていきたいと思っております。

最後になりましたが、北原同窓会長をはじめ、ご協力下さいました役員の皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

支部総会のご案内

- 札幌支部

日時	平成20年5月17日(土)
	午前11時～写真撮影・総会 12時～懇親会
場所	札幌サンプラザホテル
連絡先	吉田富子(S23年卒業)
TEL	0133 73 3208
- 東京支部

日時	平成20年6月14日(土)
	正午 12時～
場所	京王プラザホテル
連絡先	杉本幸子(S33年卒業)
TEL	03 3875 0902



当番幹事の皆さん



親睦会風景



総会風景

祝

校長先生 北海道社会貢献賞受賞 私学教育の発展に貢献



外山茂樹校長先生

昨年十一月十五日、札幌に於て、外山茂樹校長先生は、平成十九年度（第五十回）私学教育功績者として『北海道社会貢献賞』を受賞された。昭和五十年（第十八回）には外山八ツ初代校長先生が、そして平成五年（第三十六回）には外山正学園長先生も受賞されており、三代に渡る光輝ある受賞となった。

校長先生は、「これからも建学の精神を忘れず、私学教育の発展に努めていきたい。」と話された。

トピックス



平成二十年度、本校に新しい学科となる『食物健康科』が開設される。卒業と同時に調理師の資格が取得できる調理師養成施設として道から指定された。昨今、食を通じての健康の維持や、福祉の分野での食事の大切さが見直されている。

『食物健康科』では、その時代の流れの中で、深い知識と高い技術を持った調理師の養成を目指している。

新しい学科の開設に合わせて、実習施設である『食物健康科棟』も昨年十二月に新設された。この施設は鉄骨造り平屋建て四百八十四平方メートルの建物内に二つの実習室が備えられ

堂々完成 食物健康科棟

てい。一つは四十人が一度に学習できるよう座席が設置されており、もう一つは一度に百人ほどの食事を調理することができる集団給食調理実習室である。

また、併設されたカフェテリアは、地域のひととのコミュニケーションが図れればと、地域交流の場としての利用も考えられている。

道内の高校では三カ所目となる調理養成施設。校長先生は、「時代に即した教育を行い、知識と技術を備えた調理師を養成したい」と熱意を語られた。



ご案内

平成20年度 同窓会総会・親睦会のご案内

日 時 平成20年7月5日(第1土曜日)
 時 間 PM 5:00 親睦会 PM 6:00
 会 場 花びしホテル ☎57-0131 (函館市湯川町1-16-18)
 会 費 5,500円(温泉にご入浴もできます)
 申 込 平成20年6月20日までに同封の(青色)申込用紙で
 お申込みください。宿泊申し込みは、
 同窓会副会長 金子(TEL(0138)41-6512)まで
 6月25日以降の取消は会費をお返してできませんのでご了承下さい。

申し込み連絡先

同窓会事務局
 宮本和子(教諭)
 〒040 0002
 函館市柳町14番23号
 電話(0138)52 1890
 FAX(0138)52 1892
 大妻高校内
 当番幹事 S18年卒業生
 S33年卒業生

本部だより

—各事業部活動状況—

名簿係

金子・T藤島
 随時名簿を整理しております。
 結婚、転勤、転居等により名前
 住所が変わられた時は、本部ま
 で連絡をお願いします。

会報係

平田・T森
 同期会の開催、同期会の活躍、
 近況等の原稿を募集しております。
 退任された先生方のご近況
 等もお知らせ下さい。

福利厚生係

池田・本間(ち)
 大妻祭同窓会コーナー「べこ餅
 ・いなり販売」が定番となり好
 評です。今年もどうぞ宜しく。

会計係

金山・T野村
 年会費は「いとぐるま」の郵送
 代や各支部助成金等に充てられ
 ます。多くの方々のご協力をお
 願い致します

総会係

阿部・T宮本
 今年は十八年・三十三年卒業の
 当番となっております。一人で
 も多くのご参加を期待してあり
 ます。

支部係

T西本
 各支部の皆様、お元気でお過ご
 しの事と思います。毎年、支部
 会が各地で開催されていますの
 で、お誘い合せの上是非ご参加
 下さい。

平成十九年度卒業

【同窓会幹事】

家 政 科	田 村 加 田	垂 沙 香
福祉科一組	三 倉 裕 加	ほ
福祉科二組	長 内 ほ の か	
生活情報科	菅 原 未 来	
普通科一組	井 上	
普通科二組	優	

【連絡先 函館大妻高等学校】

〒0400002 函館市柳町十四番二十三号
 TEL 01338521890
 FAX 01338521892
 同窓会事務局 宮本和子

▼新入会員あいさつ▲

大妻高校で過ごした三年間は
 あつという間でした。大妻祭や、
 修学旅行などの学校行事の中で、
 友達との友情を深め合ったり、時
 にはぶつかり合うこともありまし
 た。それも、今では良い思い出で
 す。

これからは、それぞれの道を歩
 んでいきますが、大妻高校の校訓
 「恥を知れ」を忘れずに、社会に
 通用する素敵な女性になっていき
 たいと思います。この度、同窓会
 に入会することとなり、未熟な私
 達ですが、先輩方の役に立てる様
 努力したいと思えます。ご指導宜
 しくお願いいたします。

(常任幹事 田村しほ)

「年会費」のお願い

本年度もご協力、ご送金よろしく
 お願い致します。

◆◆◆◆◆ 年会費集計状況 ◆◆◆◆◆

皆様のご協力ありがとうございます

平成19年度
514,500円

(平成19年12月31日現在)

役員改選

平成十九年度同窓会総会におい
 て、現役員が全員再選されました。
編集後記
 桜の便りが各地から届く季節と
 なりましたが、会員の皆様いかが
 お過ごしでしょうか。

「いとぐるま」第三十二号が届く
 頃には、母校の校庭も春の色に包
 まれていることと思います。印象
 深い事など、どうぞお寄せ下さい。
 お忙しい中、ご寄稿下さいませ。
 た皆様に心よりお礼申しあげます。
 ありがとうございます。

(平田 記)

編集委員

- 北原幸子 金子梨枝 池田靖子
- 平田優子 阿部幸子 森 雪恵